

## R5 ケアプラン点検について

米沢市高齢福祉課

### 1. アセスメントについて

#### ○課題分析項目について

空白の部分が多く見受けられるものがありました（利用者の被保険者情報、経歴や生活履歴に関する記載、家屋見取図や導線等）。情報を確認しているが未記入の場合もあるかとは思いますが、アセスメントの際は調査時からの修正も含めて記載することで、適切な課題や目標を導き出し、本来目指すべき自立支援に必要となりますので記載してください。

### 2. 居宅サービス計画書(1)

#### ○利用者及び家族の生活に対する意向を踏まえた課題分析の結果の記載について

利用者・家族の生活に対する意向を把握し、利用者(家族)なりに自分の課題をどのくらい自覚・認識しているのかを確認した上で、持っている力や可能性を考慮し、実現可能性の高い理想像・未来像を記載してください。

### 3. 居宅サービス計画書（第2表）の記載について

#### ○生活全般の解決すべき課題や目標について

専門的用語を用いて表現されているものがありました。利用者及び家族にわかりやすい言葉で表現してください。

#### ○セルフケアの位置づけについて

利用者本人の残存機能を活用し、できることの拡大を図るためには、サービス内容にセルフケアを位置付けることが重要です。

目標実現・課題解決のために、「ささやかな達成感」や「小さな成功体験」を得てもらうことは生活への意欲を引き出す効果を期待できます。利用者本人がしていること・できることを少しでも見つけ、わかりやすい表現でセルフケアとして積極的に位置付けるようにしてください。

○長期目標と短期目標の重複や、抽象的な表現を用いた目標となっているもの、短期目標の終期が理由なく記入されていないものがありました。

記載要領では、原則として開始時期と終了時期を記載することとし、終了時期が特定できない場合にあっては開始時期のみ記載するなどとして取り扱っても差し支えないとなっていますが、短期目標は解決すべき課題及び長期目標に段階的に対応し、解決に結びつけるものですので再度確認してください。

#### 4. 週間サービス計画票（第3表）の記載について

○ 主な日常生活上の活動の欄には、介護サービスだけでなく利用者の平均的な1日の過ごし方がわかるように記載してください。記載することでその人らしい生活のリズムを基本に置いたサービス内容、日時の組み立て配慮すべき留意点に対応することが可能になります。

週単位以外のサービス欄について、提供される福祉用具は具体的に明記してください。

#### 5. 居宅介護支援経過について

○居宅サービス計画書を利用者に交付したこと、医療系サービスをケアプランに位置付ける場合には、主治医等に意見を求め、意見を踏まえて作成したケアプランを主治医等に交付し、その行った業務について記録してください。

#### 6. サービスと事業所の選択について

○ニーズに基づいた提案を行い、サービス事業所の選択においては利用者の自己選択や自己決定等の主体性をできるだけ尊重できるように複数の事業所から選択できるよう提案するよう努めてください。

#### 7. サービス利用票(第6表)について

○作成日や届出年月日が記載されていないものがありました。記載してください。

現在は、サービス利用票の確認欄が廃止されておりますが、利用者確認は必要となりますので、居宅介護支援事業者が保存するサービス利用票(控)に利用者の確認を受けてください。(介護保険最新情報 Vol.958)